

2014年3月期 決算説明会



スズキ株式会社
2014.5.9

- ・ 2期連続増収、5期連続増益、利益額・利益率 過去最高 (億円)

	当期 (’13/4-)	前期 (’12/4-)	増 減		前回予想比較		
			増	減	第3四半 期時予想	増減	増減率
	(’14/3)	(’13/3)		増減率			
売上高	29,383	25,783	+3,600	+14.0%	28,500	+883	+3.1%
国内売上	11,327	10,409	+918	+8.8%	10,500	+827	+7.9%
自 社	10,075	8,680	+1,395	+16.1%	9,400	+675	+7.2%
O E M	1,252	1,729	▲477	▲27.5%	1,100	+152	+13.9%
海外売上	18,056	15,374	+2,682	+17.4%	18,000	+56	+0.3%
営業利益 (利益率)	1,877 (6.4%)	1,446 (5.6%)	+431	+29.9%	1,800 (6.3%)	+77	+4.3%
経常利益 (利益率)	1,978 (6.7%)	1,556 (6.0%)	+422	+27.2%	1,900 (6.7%)	+78	+4.1%
当期純利益 (利益率)	1,075 (3.7%)	804 (3.1%)	+271	+33.7%	1,050 (3.7%)	+25	+2.4%

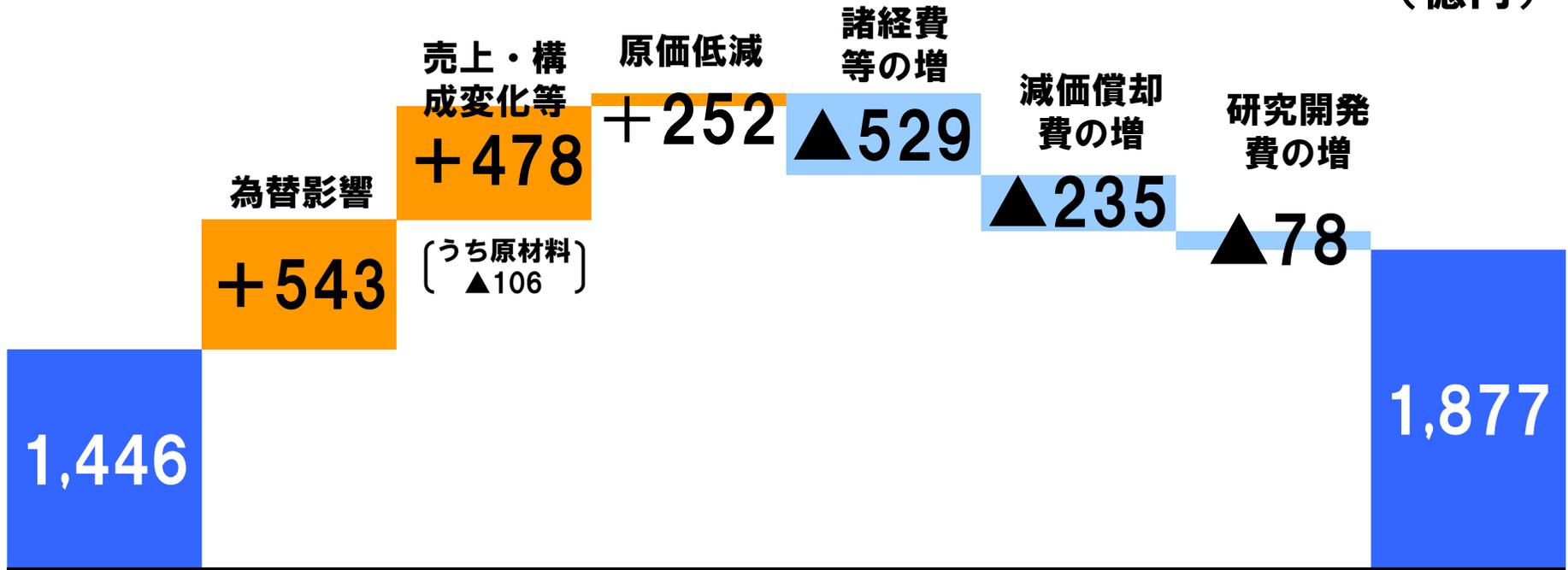
・国内売上高 過去最高

(億円)

	二輪			四輪			特機等			合計			内、為替 換算影響
	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	
国内計	242	222	+20	10,890	10,000	+890	195	187	+8	11,327	10,409	+918	
自 社	242	222	+20	9,638	8,271	+1,367	195	187	+8	10,075	8,680	+1,395	
OEM				1,252	1,729	▲477				1,252	1,729	▲477	
海外計	2,424	2,081	+343	15,267	12,978	+2,289	365	315	+50	18,056	15,374	+2,682	+2,078
欧 州	453	306	+147	3,372	2,457	+915	122	102	+20	3,947	2,865	+1,082	+758
北 米	423	377	+46	83	452	▲369	143	127	+16	649	956	▲307	+107
アジア	1,115	1,024	+91	10,372	8,804	+1,568	33	26	+7	11,520	9,854	+1,666	+1,059
その他	433	374	+59	1,440	1,265	+175	67	60	+7	1,940	1,699	+241	+154
総合計	2,666	2,303	+363	26,157	22,978	+3,179	560	502	+58	29,383	25,783	+3,600	+2,078
内、為替 換算影響			+296			+1,716			+66			+2,078	

※当期・・・2013年4月～2014年3月期、前期・・・2012年4月～2013年3月期

(億円)



前期
営業利益



増益要因 +1,273



減益要因 ▲842

当期
営業利益



営業利益 +431

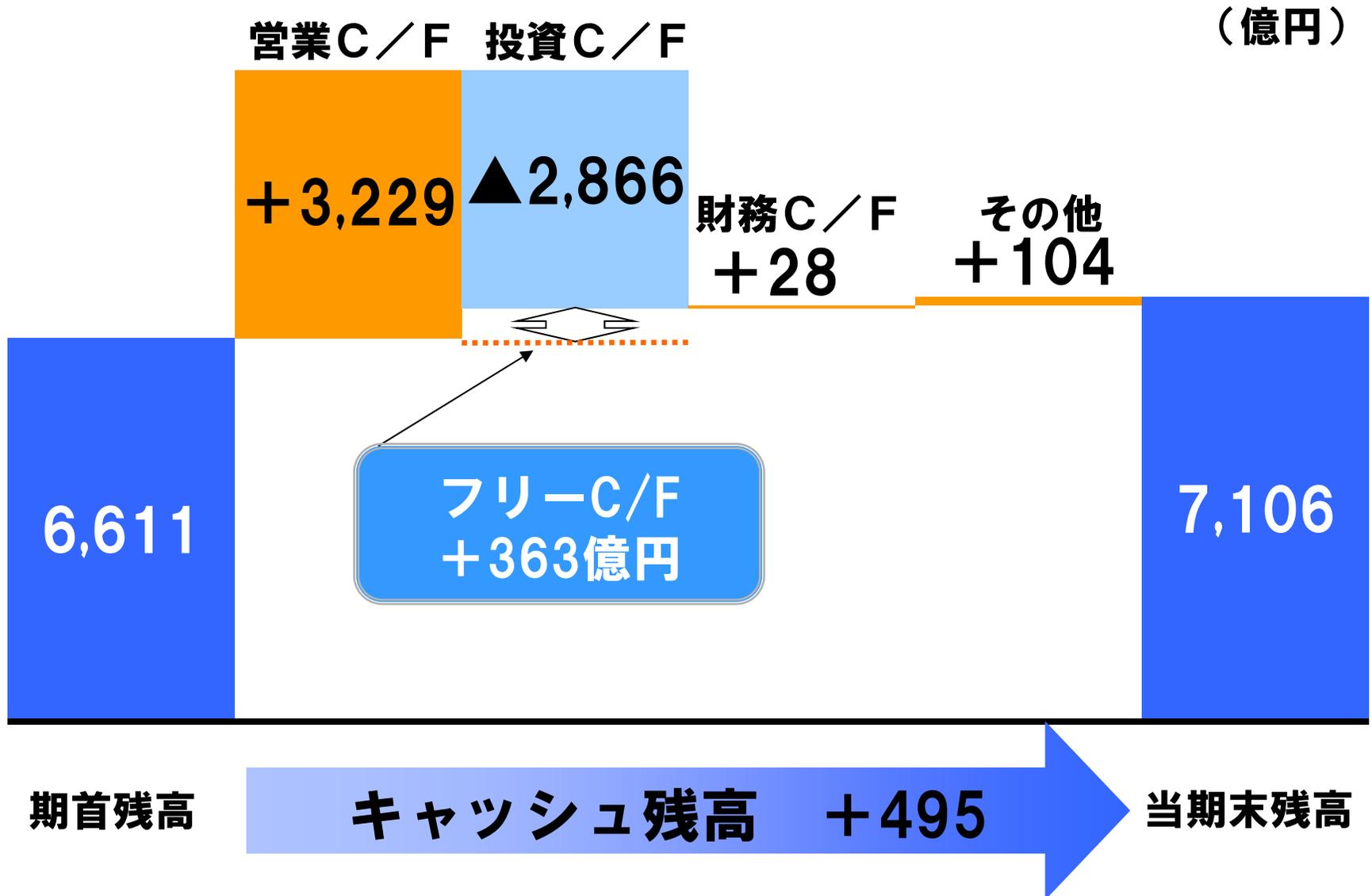
	当 期 ('13/4-'14/3)	前 期 ('12/4-'13/3)	増 減	営業利益 為替影響
米ドル	100円	83円	+17円	+72億円
ユーロ	134円	107円	+27円	+201億円
インドルピー	1.68円	1.54円	+0.14円	+92億円
インドネシアルピア (100ルピア当り)	0.93円	0.88円	+0.05円	+24億円
タイバーツ	3.18円	2.62円	+0.56円	+42億円
その他	—	—	—	+112億円
計				+543億円

連結：設備投資、減価償却費、 研究開発費、及び有利子負債残高

(億円)

	当 期 ('13/4-'14/3)	前 期 ('12/4-'13/3)	増 減
(当社単独)	482	468	+14
(子会社)	1,654	1,225	+429
設備投資	2,136	1,693	+443
減価償却費	1,172	937	+235
研究開発費	1,271	1,193	+78

	当期末	前期末		当第3四半期末	
	('14/3末)	('13/3末)	増 減	('13/12末)	増 減
有利子負債残高	4,453	4,275	+178	4,562	▲109



連結：事業別業績 (売上高・営業利益)

(億円)

《二輪》

《四輪》

《特機等》

売上高

+3,179 (+13.8%)
26,157

売上高

+58 (+11.6%)

売上高

前期

当期

売上高

+363 (+15.8%)
2,666

2,303

「営業利益」

「利益率」

過去最高

(事業別公表以来)

営業利益

前期

当期

営業利益

+120 (黒字化)

▲119

1

前期

当期

22,978

営業利益

+287 (+19.0%)

1,506

1,793

前期

当期

502

560

営業利益

+24 (+41.5%)

59

83

前期

当期

中国でのスズキ船外機の拡販を図るため、スズキ中国※を販売代理店として新たに設定

- 中国でのスズキ船外機拡販の概要
 - ・スズキ中国は4月開催の「第19回 中国(上海)国際ボートショー」に船外機を出品
 - ・中国市場におけるスズキ船外機の輸入販売代理店として4月より活動開始
 - ・船外機を日本およびタイより輸入し、香港を除く中国国内にて販売
 - ・DF2.5からDF300APまで幅広く取扱う
- 中国における船外機市場の将来性・今後の計画
 - ・漁業等の業務市場だけでなく、将来的に発展が期待されるプレジャーボート市場での販売も伸ばす計画
 - ・スズキ中国はスズキの四輪車、二輪車、船外機を取り扱うことで中国市場でのスズキブランド全体の浸透を図り、各商品の拡販につなげていく

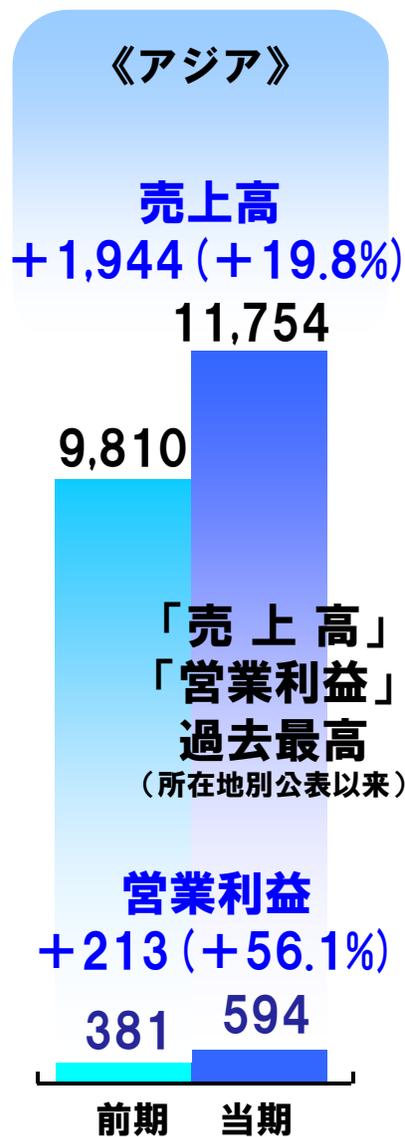
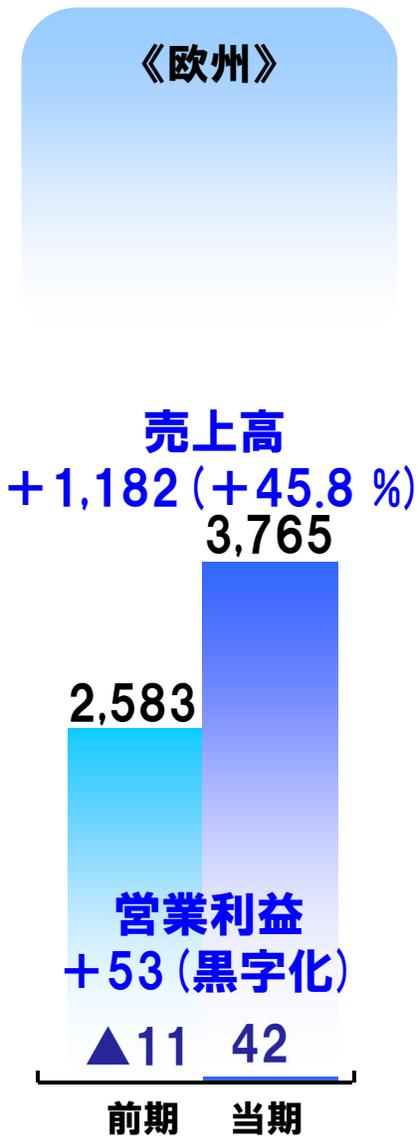


DF300AP

- ・2012 マイアミ国際ボートショーにおいて、NMMA (アメリカマリン工業会) の「イノベーションアワード (技術革新賞)」を受賞
- ・プロペラの正/逆回転を統合した「スズキ・セレクトティブ・ローテーション」が高い評価

連結：所在地別業績 (売上高・営業利益)

(億円)



	当期末	前期末		当第3四半期末	
	('14/3末)	('13/3末)	増減	('13/12末)	増減
連結子会社数	133社	135社	▲2社	135社	▲2社
持分法適用 関連会社数	37社	37社	±0社	37社	±0社
従業員数	57,749人	55,948人	+1,801人	58,077人	▲328人

（億円）

	通期予想			上期予想
	次期予想	当期実績	増減	
売上高	30,000	29,383	+617	14,000
営業利益 （利益率）	1,880 (6.3%)	1,877 (6.4%)	+3	910 (6.5%)
経常利益 （利益率）	1,980 (6.6%)	1,978 (6.7%)	+2	930 (6.6%)
当期純利益 （利益率）	1,150 (3.8%)	1,075 (3.7%)	+75	550 (3.9%)
設備投資	2,300	2,136	+164	
減価償却費	1,250	1,172	+78	
研究開発費	1,300	1,271	+29	

《通期営業利益 増減要因》

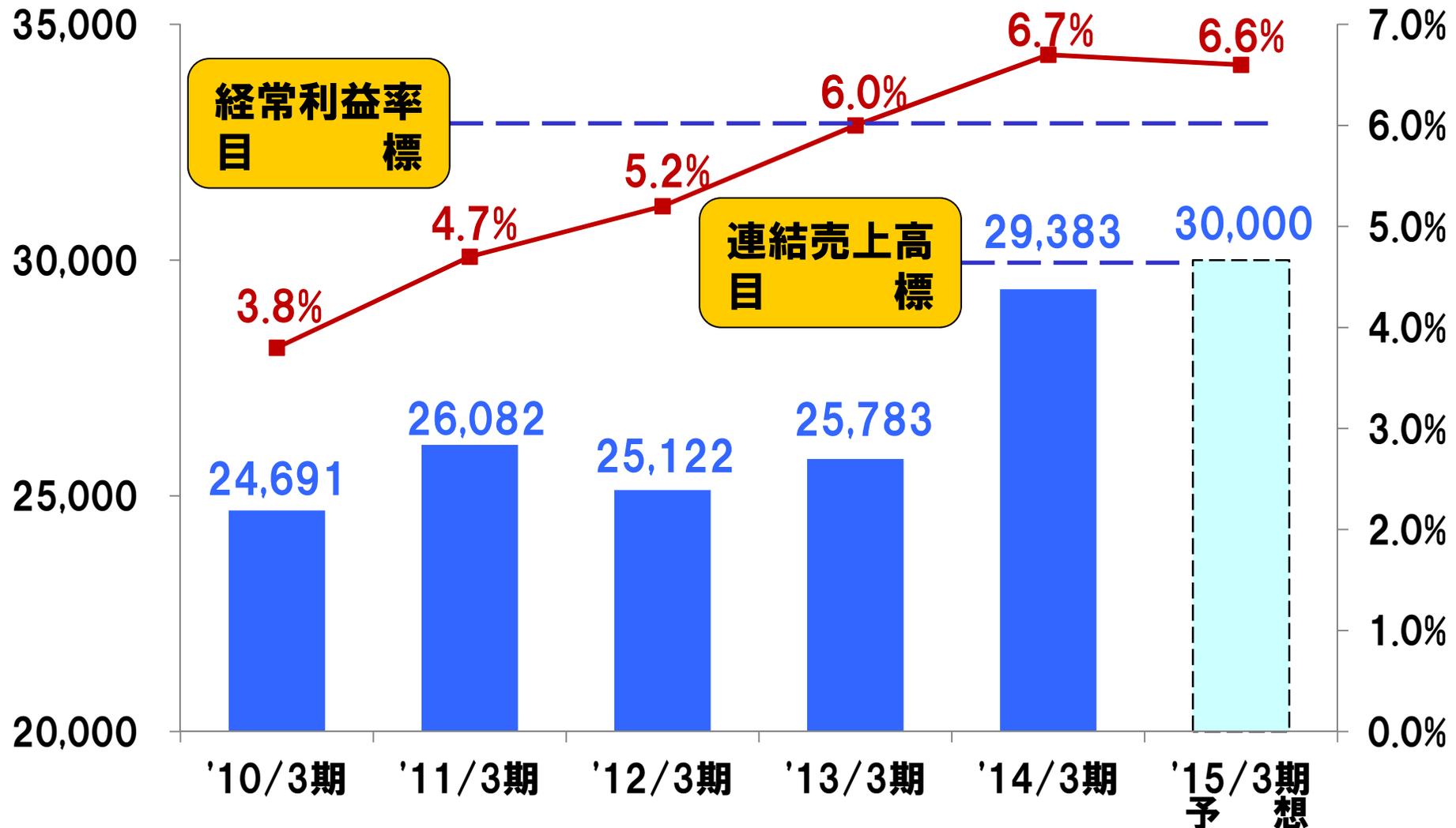
原価低減	+250	為替影響	▲90
売上・構成変化等	+33	諸経費等の増	▲80
		減価償却費の増	▲80
		研究開発費の増	▲30
計	+283	計	▲280

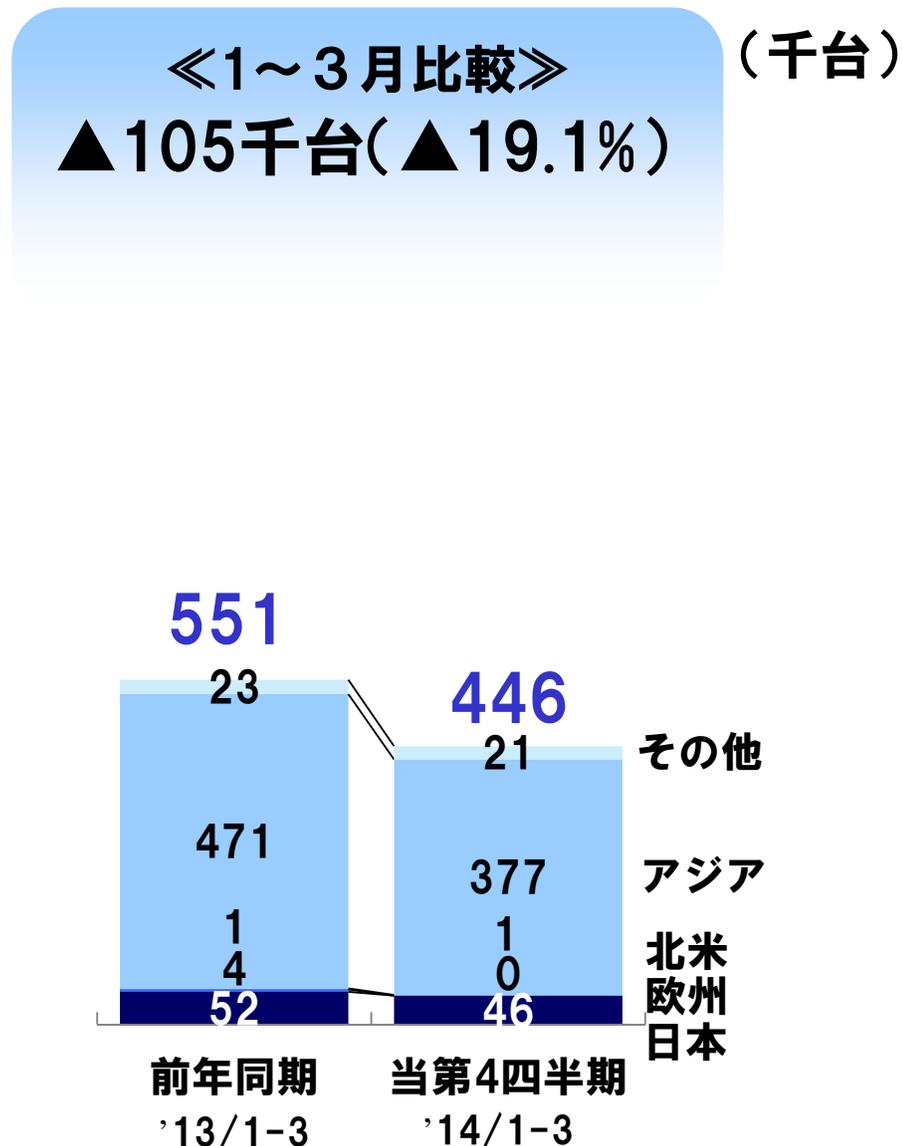
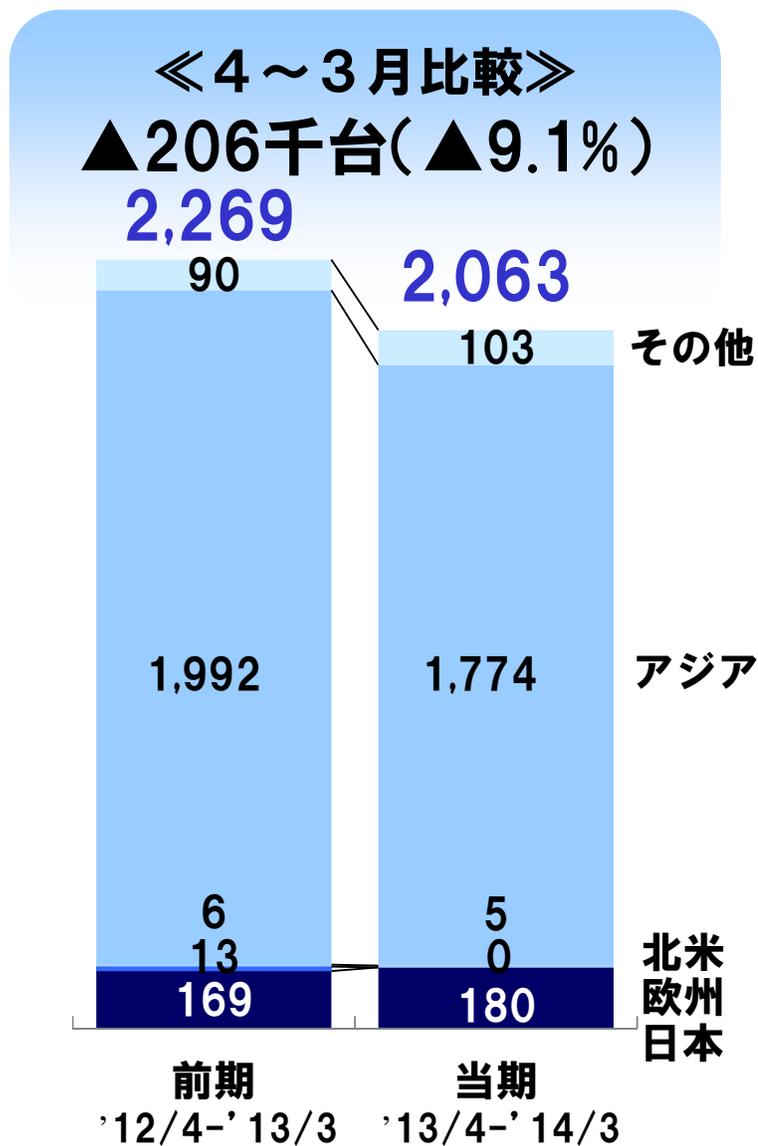
連結：次期予想 (為替レート前提)

	通期予想			為替影響
	次期予想	当期実績	増減	
米ドル	100円	100円	▲0円	▲2億円
ユーロ	135円	134円	+1円	+4億円
インドルピー	1.65円	1.68円	▲0.03円	▲21億円
インドネシアルピア※	0.85円	0.93円	▲0.08円	▲38億円
タイバーツ	3.10円	3.18円	▲0.08円	▲5億円
		その他通貨		▲28億円
		為替影響額 計		▲90億円

※インドネシアルピアは100ルピア当りのレート

- ・ 中期経営目標（11年3月期～15年3月期）
 …連結売上高3兆円、経常利益率6%

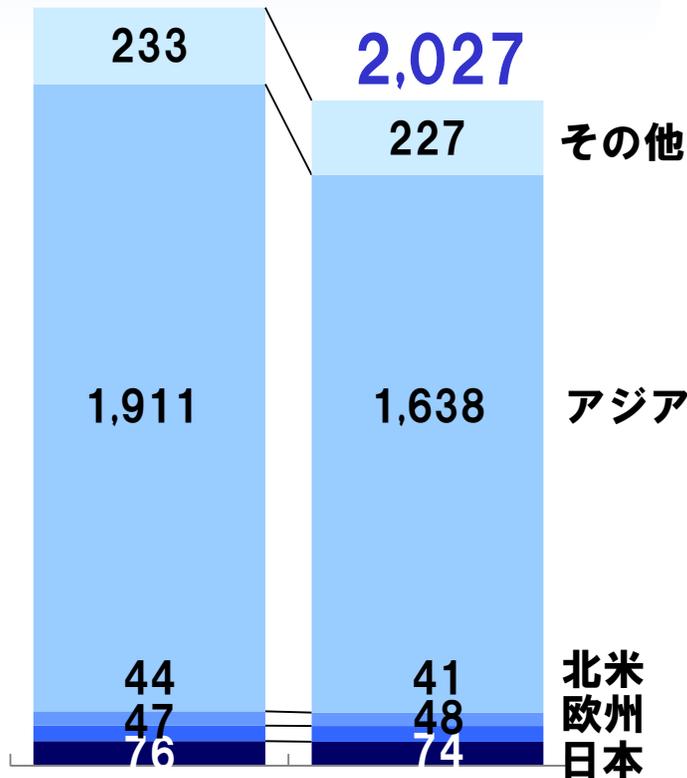




(千台)

《4～3月比較》
▲284千台(▲12.3%)

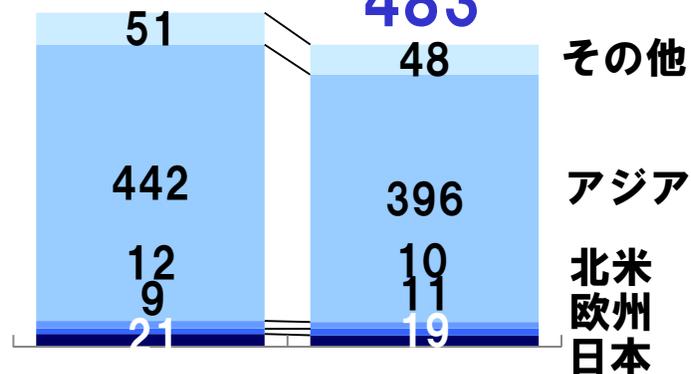
2,312



前期 '12/4-'13/3
当期 '13/4-'14/3

《1～3月比較》
▲52千台(▲9.7%)

535



前年同期 '13/1-3
当第4四半期 '14/1-3

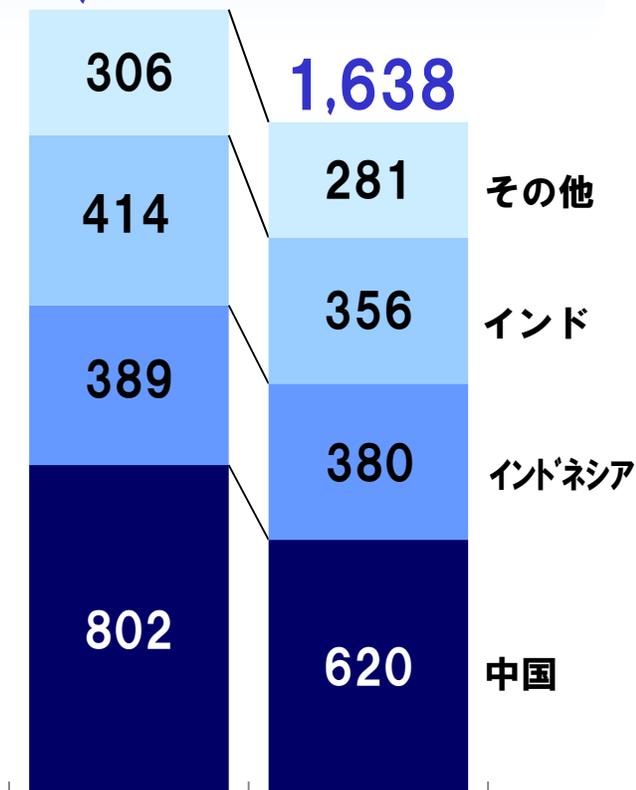


V-Strom1000ABS

《4～3月比較》

▲273千台(▲14.3%)

1,911



前期

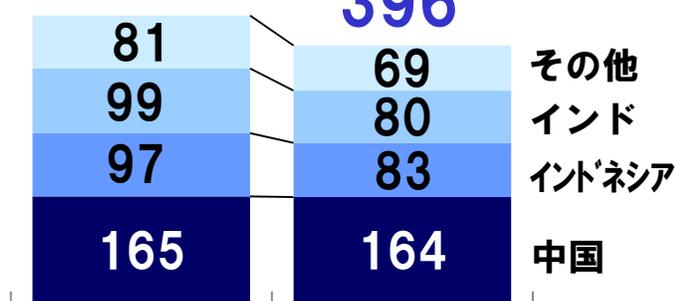
当期

'12/4-'13/3 '13/4-'14/3

《1～3月比較》

▲46千台(▲10.3%)

442



前年同期

当第4四半期

'13/1-3 '14/1-3

(千台)

《4～3月比較》

▲22千台(▲0.7%)

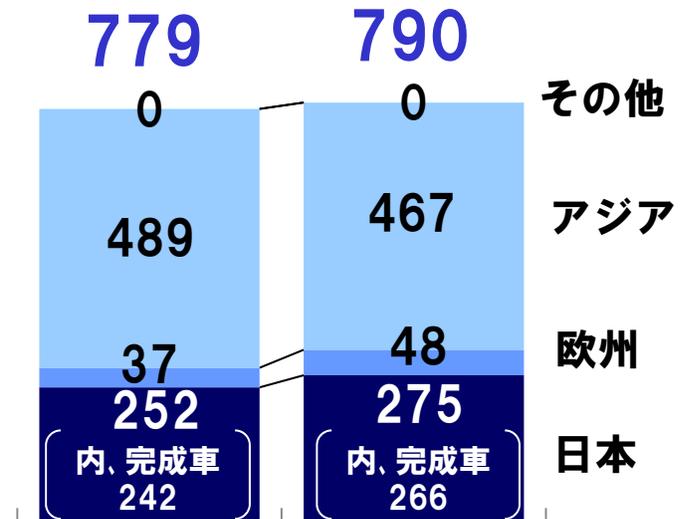


前期

当期

'12/4-'13/3 '13/4-'14/3

《1～3月比較》
+11千台(+1.4%)



前年同期

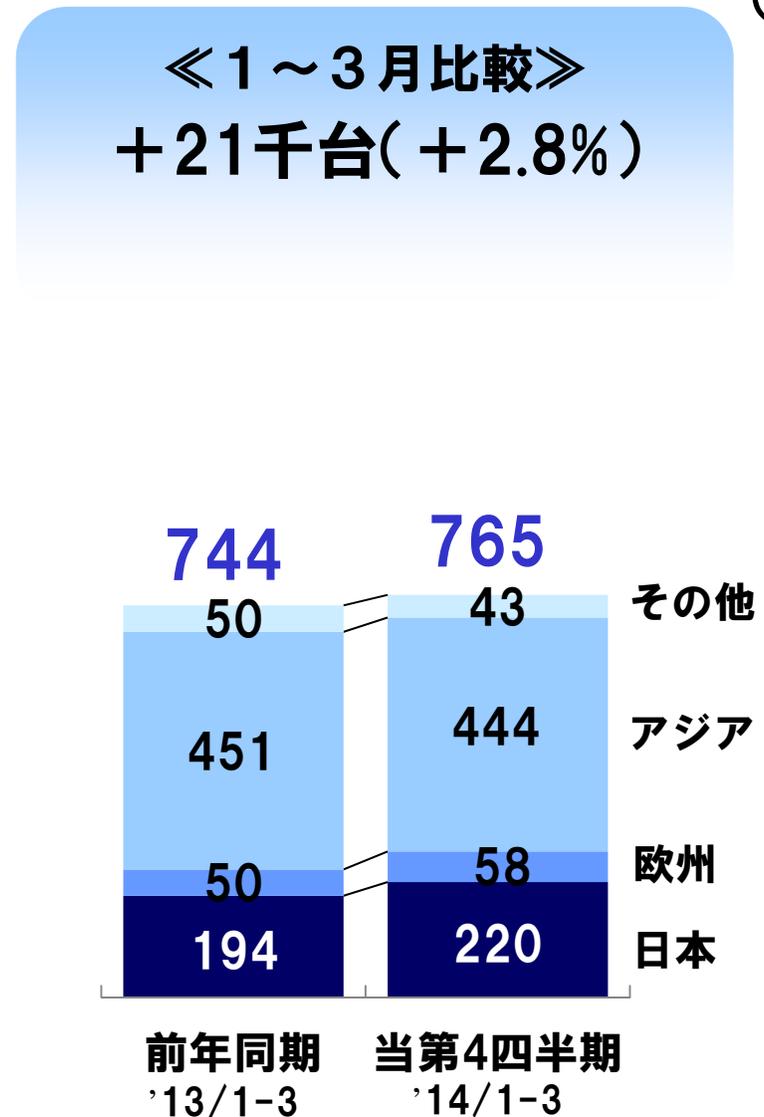
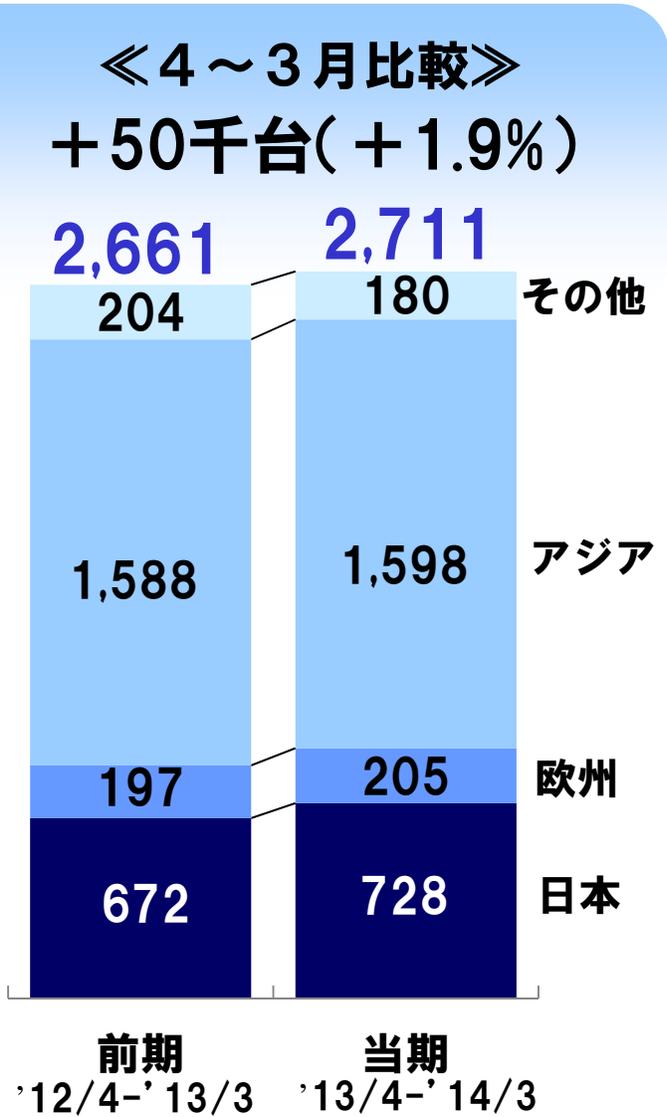
当第4四半期

'13/1-3 '14/1-3

(千台)

・ 四輪車の世界販売 2,711千台は過去最高

(千台)



・ 四輪車の国内販売 728千台は過去最高

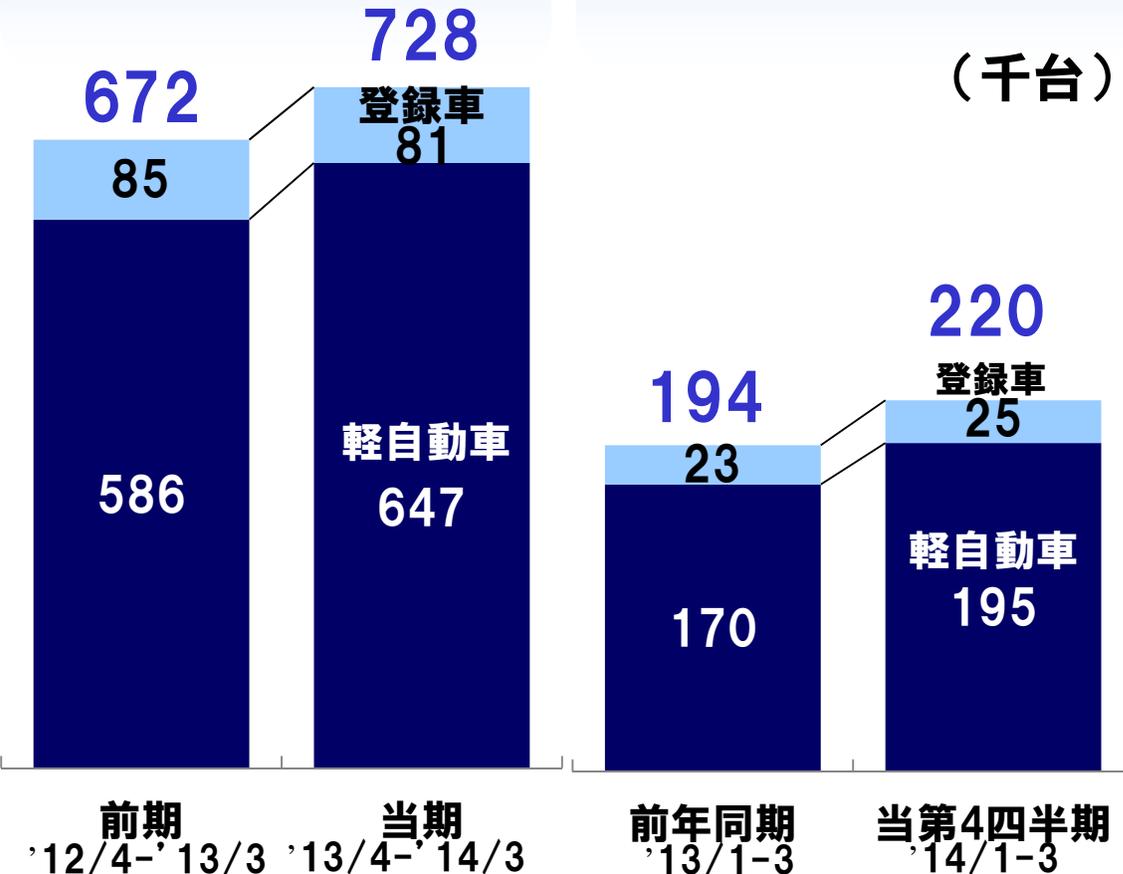
《4～3月比較》

+56千台(+8.4%)

《1～3月比較》

+27千台(+13.8%)

(千台)



ハスラー

- ・ 1月の発売以来、軽ワゴンとSUVを融合させた新しいジャンルの軽乗用車として多くの方のご支持を頂く。

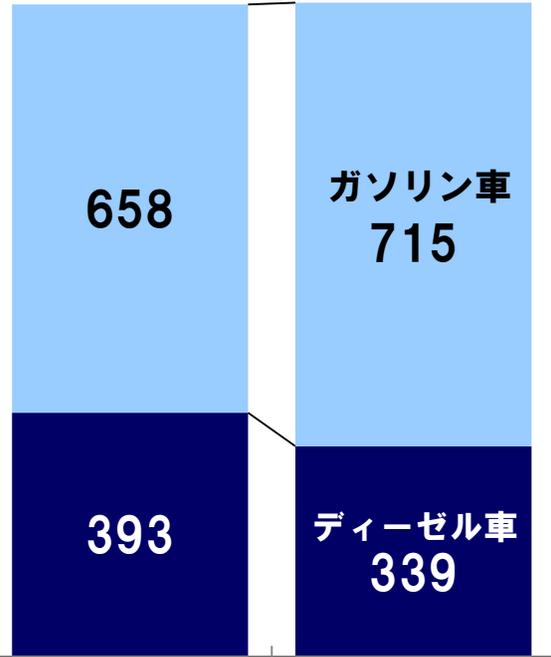


ソリオ

- ・ ソリオにミリ波レーダー方式の衝突被害軽減システム搭載車を設定

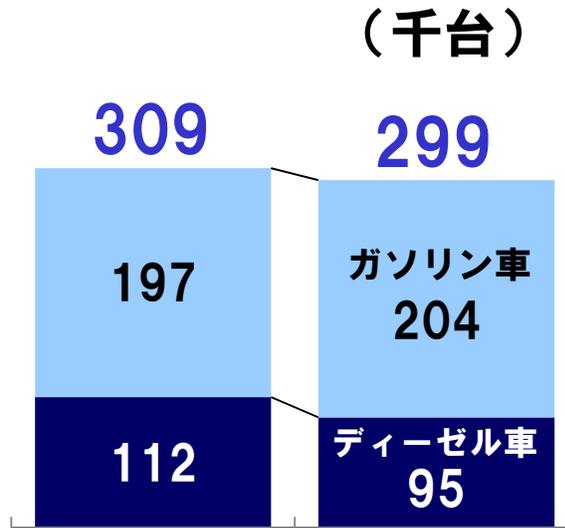
《4～3月比較》
+3千台(+0.3%)

37% ディーゼル車割合
32%



《1～3月比較》
▲10千台(▲3.3%)

36% ディーゼル車割合
32%



Celerio

＜インド燃料価格推移※＞（ルピー/L）



※デリー価格(2014年5月は6日現在の価格)

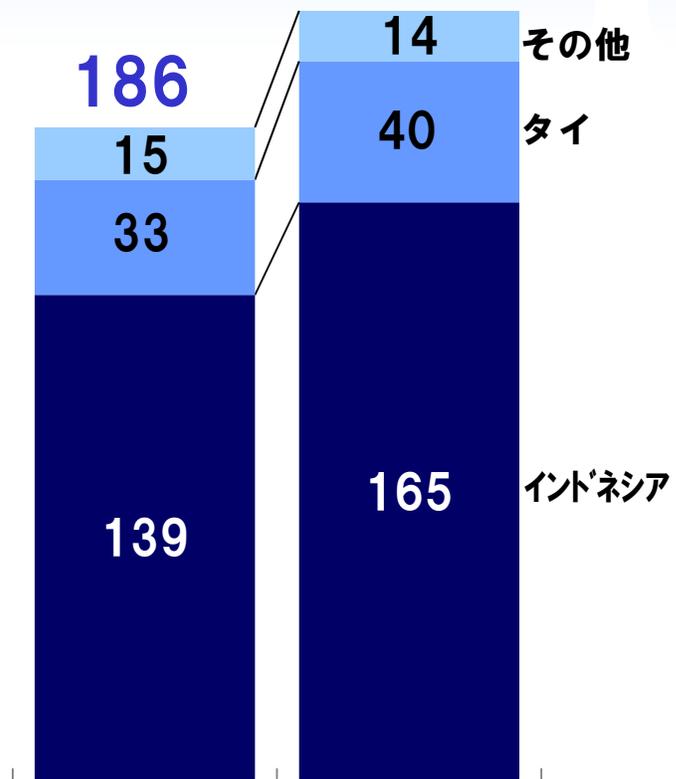
前年同期 '12/4-'13/3
当第4四半期 '13/4-'14/3

前年同期 '13/1-3
当第4四半期 '14/1-3

《4～3月比較》

+34千台(+18.2%)

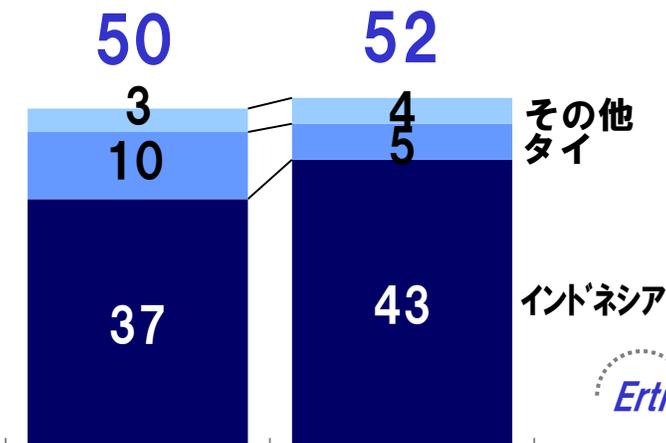
220



前期 '12/4-'13/3 当期 '13/4-'14/3

《1～3月比較》

+2千台(+3.1%)



前年同期 '13/1-3 当第4四半期 '14/1-3

(千台)



Karimun WagonR (Indonesia)



Ertiga Sporty (Indonesia)

- ・2月、インドネシアで人気のエルティガに、スポーティー仕様を追加

Aセグメント車の枠を超えた「A+コンパクト」

■ セレリオの特徴

- ・コンパクトな車体ながら広い室内空間と荷室容量を実現
- ・開放感のあるインテリアとエクステリアのデザイン
- ・エンジン改良、徹底した軽量化、空力性能向上等により、低燃費を実現

■ グローバル展開

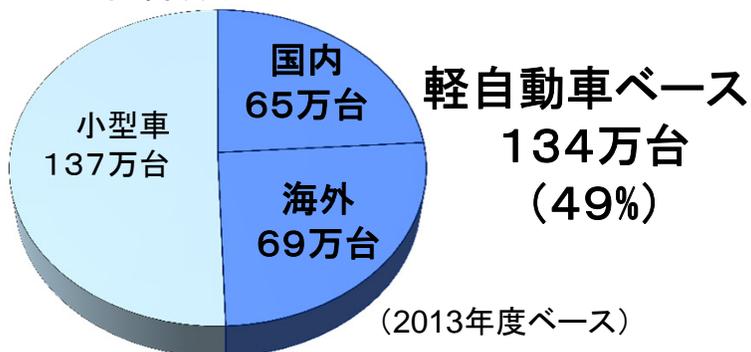
- ・インドで生産し
2月からインド国内で販売開始
- ・インドに続き
5月からタイでも生産開始
- ・タイではスイフトに続く
エコカープロジェクト適合車
- ・本年後半にはタイで
欧州向けの生産も開始
- ・欧州向けには新開発の
オートギアシフト搭載車も設定



ワゴンRを海外拠点で生産するのは3カ国目

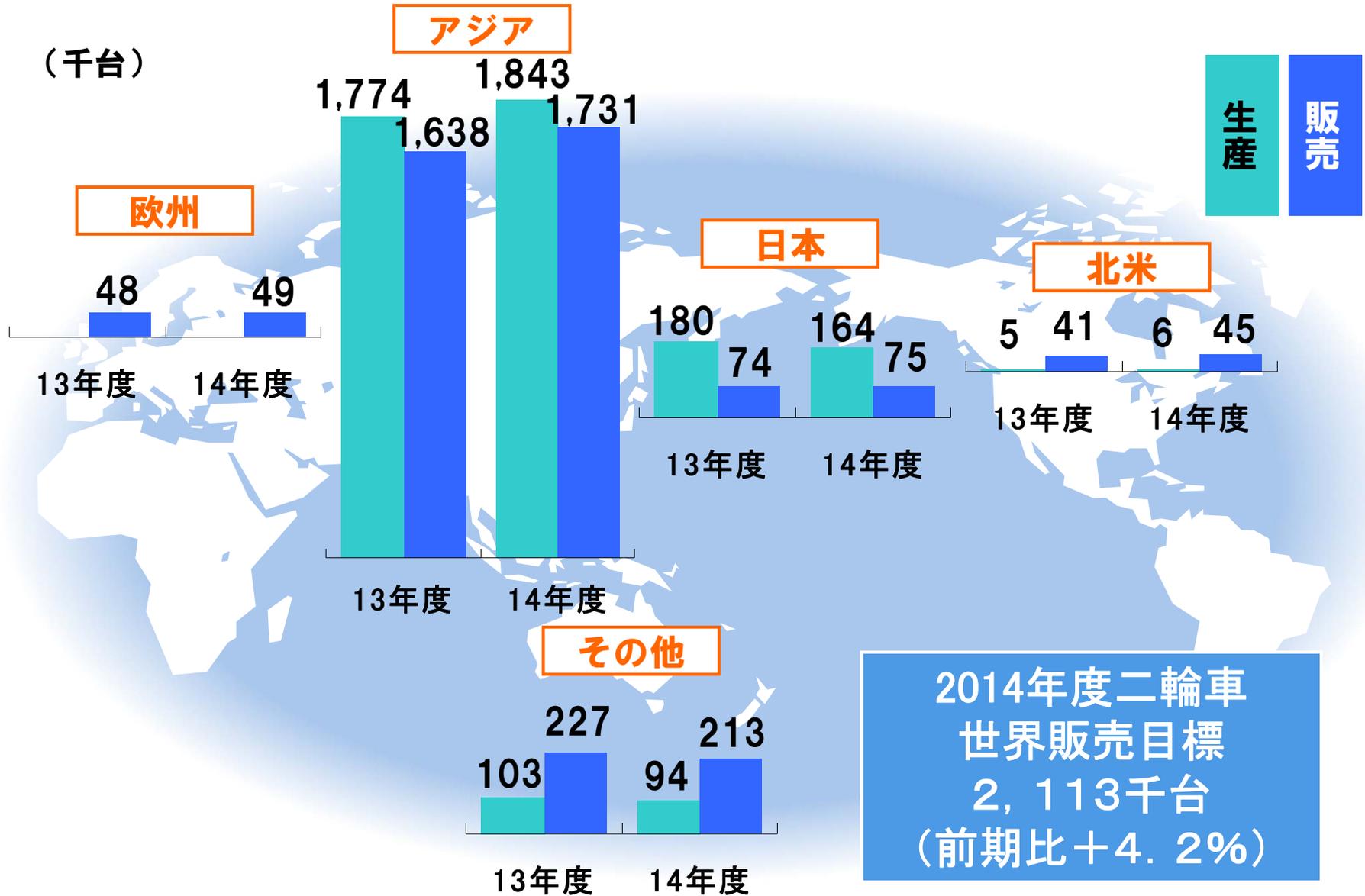
- 軽自動車「ワゴンR」をスズキの海外生産拠点で生産するのは、インド、インドネシアに次いでパキスタンで3カ国目
- 全幅と全高は日本の軽自動車「ワゴンR」と同じ
- 2013年度の軽自動車ベースの車両の世界販売台数は134万台

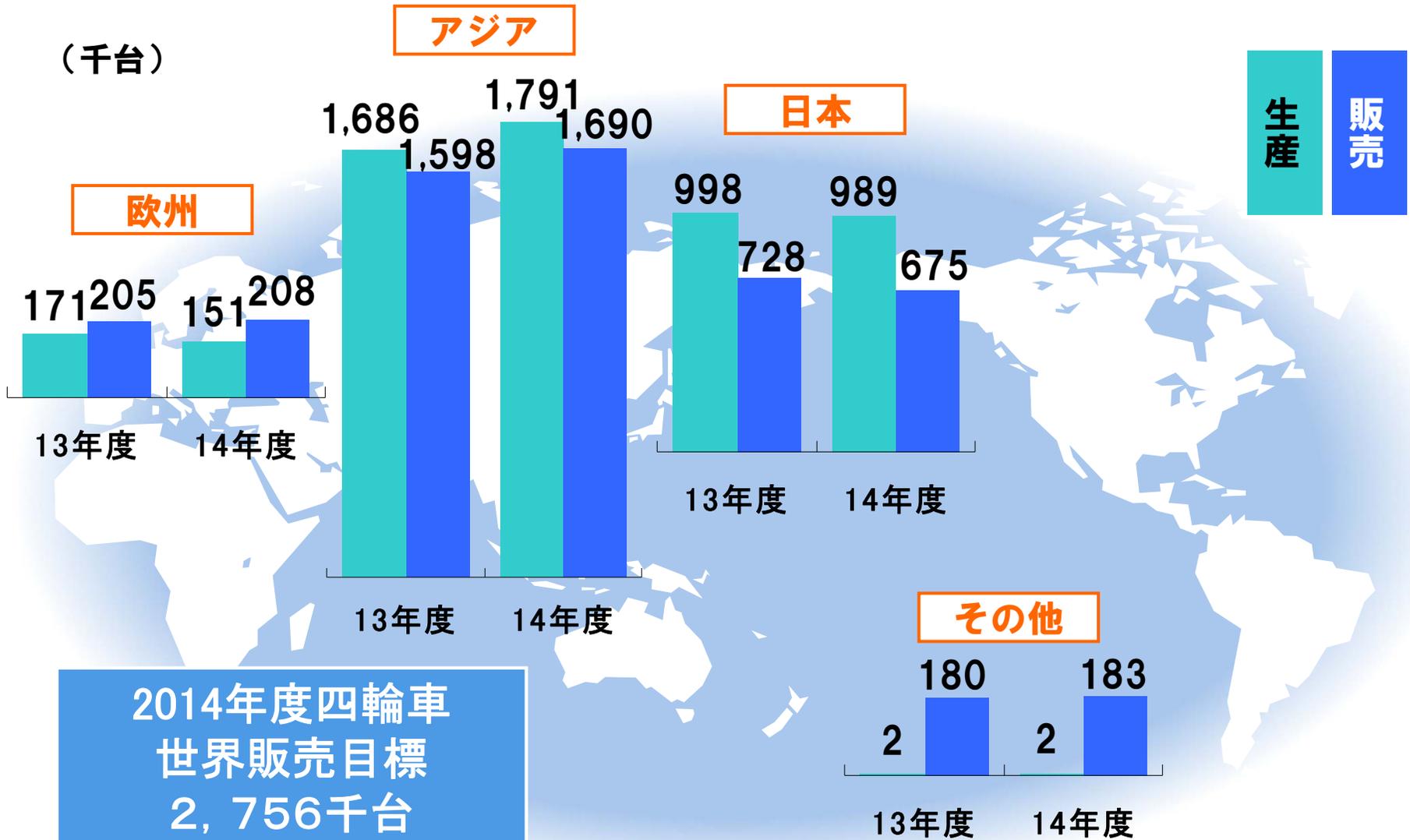
スズキ世界販売271万台



- パキスタン市場
 - ・乗用車市場におけるスズキ車シェア54%
 - ・「ワゴンR」をラインナップに加えることで新しい需要を創出し拡販につなげていく







2014年度四輪車
世界販売目標
2,756千台
(前期比+1.7%)

- ・ 2期連続増収、5期連続増益 (億円)
- ・ 利益額・利益率 過去最高 (連結決算を公表した1978年3月期以降)

	当期 (’13/4-’14/3)	前期 (’12/4-’13/3)	増 減	
			増	減 増減率
売上高	14,989	14,226	+763	+5.4%
国内	9,299	9,115	+184	+2.0%
輸出	5,690	5,111	+579	+11.3%
営業利益 (利益率)	970 (6.5%)	764 (5.4%)	+206	+26.9%
経常利益 (利益率)	993 (6.6%)	767 (5.4%)	+226	+29.4%
当期純利益 (利益率)	672 (4.5%)	364 (2.6%)	+308	+84.6%

- ・ 連結当期純利益が過去最高になったことを踏まえ、
前回予想から期末配当を4円増配
- ・ 年間配当金は前期に比べ6円増配

	当期配当	前期実績比較		前回予想比較		次 期 配当予想
		前期実績	増減	前回予想	増減	
中間配当	10円	8円	+2円	10円	±0円	10円 (予想)
期末配当	14円 (予定)	10円	+4円	10円 (予想)	+4円	14円 (予想)
年間配当	24円 (予定)	18円	+6円	20円 (予想)	+4円	24円 (予想)

2014年3月期 決算説明会



Concept ALIVIO (China)

スズキ株式会社

将来予想に関する注意事項

※このプレゼンテーション資料に記載した将来予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき当社が判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

※実際には、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

※実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル／円相場、ユーロ／円相場、インドルピー／円相場)などが含まれます。